

大学生が将来のために「財政」、 「金融」について考える ～in 琉球大学・沖縄国際大学～



▲「財政」の講義の様子：琉球大学

講義終了後の各大学のアンケートでは、以下のような多様な意見が寄せられました。

「自分だけではなく、家族や友人に何とかならないように気をつけたい」、「自分だけではなく、家族や友人に何かあつたら今回教わった連絡先に相談したい」等の意見がありました。

また、金融の講義では、「金融トラブルは、自分にも起こり得ることなので気を付けるようにしたい。また、現役で働いている財政のプロの方からお話を聞けて良かった」等の意見がありました。

お問合せ先

財務部 財務課（地域連携担当）
☎ 098-866-0091

財務部では、今後も教育機関と連携し、若年層に向けた出張授業を実施していく予定です。

財務部の出前講座については、左記連絡先までお気軽にお問い合わせください。

財政の講義では、「これから日本のために財政を考える」と題して、2024年度の予算を元に国の一般会計の歳入及び歳出についてお伝えし、30年前と比べ社会保障費が大きく伸びていてこと、その増加分を税収で賄うことができず、国の借金が増え続けていること、諸外国と比べると日本の社会保障が「給付（社会保障の支出）」に対して「負担（税・社会保険料）」が低く、高齢化等に伴う社会保障の給付の増加と国民負担の関係について、引き続き、国民全体で議論していく必要があることなどを説明しました。

講義終了後の各大学のアンケートでは、以下のような多様な意見が寄せられました。

「金融の問題は、他人事ではなく私たちの未来に直結する問題なので、ひとり一人が財政について関心を持ち、選挙を通じて自分の意見を反映させることが重要だと感じました」のほか「沖縄総合事務局で現役で働いている財政のプロの方からお話を聞けて良かった」等の意見がありました。



財務部

No.5

心



▲「金融」の講義の様子：沖縄国際大学



▲「財政」の講義の様子：沖縄国際大学

財務部では、地域の皆さまへ、財務省や金融庁の施策をお伝えするため、出前講座を実施しています。今号では、令和6年10月25日に沖縄国際大学（受講者数・120名）、11月14日に琉球大学（受講者数・約140名）で行った財政・金融の講義についてご紹介します。

続いて、金融の講義では、マルチ商法や詐欺被害などをきっかけとした多重債務・闇バイト等、「負のスパイラルに陥らないように」注意喚起を行い、金融トラブルを避けるための鉄則「おいしい話は気を付ける」、「怪しいと思ったらはつきり断る」、「トラブルに遭ってしまっても、決して諦めない」の3点の説明等の後、「トラブルに巻き込まれないための基礎知識を説明し、最後にトラブルにあつた時の相談先「#9110」を紹介しました。

闇バイトの被害報道が増えていることから、自分も知らないうちに加害者にならないように気をつけたい、「自分だけではなく、家族や友人に何かあつたら今回教わった連絡先に相談したい」等の意見がありました。